

# Press Release

【2026年1月29日】  
送付枚数 本票含め6枚



〒753-8511 山口市吉田1677-1  
TEL : 083-933-5007  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

報道機関 各位

## 令和8年度から、山口大・県立大・学芸大の連携により 高校生が大学の正規授業を先取り履修できる制度を開始 ～「やまぐち SPARC 先取り履修」の実施に関する3大学間の覚書の締結について～

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学(以下「3大学」という。)の教育・研究活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび3大学では、令和8年度から、高校生を対象とした先取り履修制度「やまぐち SPARC 先取り履修」を連携して実施することとし、その円滑かつ効果的、継続的な実施を図るため、3大学間で覚書を締結します。

本制度は、高等学校等に在学する生徒が、3大学の学部生向けに開設されている「SPARC 教育プログラム」の授業科目を、高校在学中に履修できる仕組みです。大学レベルの学修に触れることで、学習意欲の向上と高校と大学の学びを円滑につなぐ「高大接続」の強化を目的としています。

令和8年度は、山口大学において「データ科学と社会Ⅰ」、山口県立大学において「地域文化論」を開講します。令和9年度以降は、対象科目を順次拡充する予定です。

また、先取り履修により修得した単位は、3大学のいずれかに進学した場合、当該科目が入学先大学の教育課程において「SPARC 教育プログラム」の科目として開設されれば、各大学の規程に基づき、原則として入学後に単位認定されます。今回の覚書では、この取扱いを3大学共通の考え方として明確化しました。

本取組は、文部科学省の「地域活性化人材育成事業(SPARC)」の一環として実施するもので、国立・公立・私立の3大学が連携し、共通の枠組みのもと先取り履修を制度化することにより、地域全体で高校生の学びを支える全国的にも珍しい取組です。

つきましては、本制度について広く周知いただくとともに、取材及び報道につきましてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当日 13 時から、3大学による「DX による PBL 合同発表会」(別添チラシ参照)を開催しますので、併せて御案内申し上げます。

### 記

1. 締結日時: 令和8年2月6日(金) 12時15分～12時45分(30分)

2. 締結場所: 山口大学共通教育棟2階 会議室

3. 締結者: 山口大学長 谷澤 幸生  
山口県立大学長 田中 マキ子  
山口学芸大学長 岡村 康夫

4. 添付資料:

- ・「やまぐち SPARC 先取り履修」の実施に関する3大学間の覚書(本文のみ)
- ・「やまぐち SPARC 先取り履修」募集概要
- ・令和8年度「DX による PBL 合同発表会」チラシ

#### 【お問い合わせ先】

山口大学学生支援部 教育支援課教育連携係  
〒753-8513 山口市吉田 1677-1  
TEL : 083-933-5032 又は 5084  
E-mail : ga110@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部  
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1  
TEL : 083-933-5007  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

## 「やまぐち SPARC 先取り履修」の実施に関する

### 3大学間の覚書の締結について

日時：令和8年2月6日（金） 12:15 ~ 12:45

場所：山口大学吉田キャンパス共通教育棟 2階 会議室

### ◆取材申込書◆

貴社名	
ご取材代表者氏名	
ご参加人数	
ご連絡先 (Tel、E-mail)	

2月4日（水）正午までに、山口大学学生支援部教育支援課教育連携係

E-mail : [ga110@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:ga110@yamaguchi-u.ac.jp) 又は FAX : 083-933-5225 もしくは TEL : 083-933-5032、5084

までご連絡をお願い申し上げます。

■覚書締結会場

吉田地区キャンパスマップ



## 「やまぐち SPARC 先取り履修」の実施に関する山口大学・山口県立大学・山口学芸大学間の覚書

山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学（以下「3大学」という。）は、「やまぐち SPARC 先取り履修」について、相互に連携し、円滑かつ効果的に実施することを目的として、次のとおり覚書を締結する。

「やまぐち SPARC 先取り履修」とは、高等学校等に在学する生徒（以下「高校生等」という。）が、3大学の学部生を対象として開設される SPARC 教育プログラムの授業科目を履修することをいう。

### 第1条（実施内容）

3大学は、以下の事項を実施するものとする。

1. 別添「高校生の先取り履修の実施について（3大学実施方針）」に基づき、高校生等の先取り履修を実施すること。
2. 「やまぐち SPARC 先取り履修」により単位を修得した高校生等が、3大学のいずれかに入学し、当該先取り履修により単位を修得した授業科目（以下「当該授業科目」という。）が入学した大学の教育課程に SPARC 教育プログラムの科目として開設されている場合、入学先の大学はその者の申請に基づき、原則として、当該授業科目の単位として認定すること。
3. 「やまぐち SPARC 先取り履修」の実施に係る広報・募集及び応募受付については、3大学が共同して実施すること。
4. その他、実施に必要な事項については、3大学で協議の上、適宜定めること。

### 第2条（有効期間および解除）

本覚書は、3大学の署名がなされた日から効力を生じ、3大学に異議のない限り有効とする。ただし、各大学は6か月前までに書面で通知することにより、本覚書を解除することができる。

### 第3条（文書の作成）

本覚書は3通作成し、各大学が1通ずつ保有するものとし、いずれも等しく正文とする。

令和8年2月6日

国 立 大 学 法 人 山 口 大 学  
学 長

---

公 立 大 学 法 人 山 口 県 立 大 学  
学 長

---

学 校 法 人 宇 部 学 園 山 口 学 芸 大 学  
学 長

---

## 令和8年度「やまぐち SPARC 先取り履修」募集概要

山口大学、山口県立大学、山口学芸大学（以下、「3大学」という。）では、県内外の高等学校等（高等学校又はこれに準ずる教育機関）に在学する生徒（以下「高校生等」という。）が、3大学が取り組んでいるSPARC教育プログラムの授業科目を履修することができる先取り履修生を募集。

### 1. 入学の時期

令和8年度前期又は後期

### 2. 履修資格

- (1) 山口県内外を問わず、高等学校等に在学する生徒で、履修する科目の全授業を受講できること
- (2) 在学する高等学校等の学校長の推薦があること

### 3. 履修科目等

授業科目名	単位数	授業実施大学	開講時期	募集人員
データ科学と社会Ⅰ	1単位	山口大学	前期	30～40名
地域文化論	2単位	山口県立大学	後期	30名

### 4. 申請手続

履修を希望する高校生等は、次の手順により申請。

#### ① 仮申請（ホームページからの入力）

- ・履修を希望する高校生等は、令和8年度「やまぐち SPARC 先取り履修」募集案内のホームページ（以下「ホームページ」という。）に掲載している仮申請のフォームに、必要事項（履修希望科目等）を入力し仮申請。

（申請期間）

前期：令和8年4月1日（水）～令和8年4月17日（金）

後期：令和8年4月1日（水）～令和8年7月10日（金）

#### ② 正式申請（申請書の作成と郵送）

- ・仮申請後、ホームページ上の「やまぐち SPARC 先取り履修」志願書（PDF、Word）の様式をダウンロード・印刷し、必要事項を記入のうえ、在学する高等学校等の学校長の推薦を受け、在学する高等学校等を経由し、授業実施大学へ郵送。

（申請期間）

前期：令和8年5月8日（金）17時必着

後期：令和8年7月31日（金）17時必着

### 5. 履修に係る費用

入学料および授業料等履修に係る費用は、令和8年度および令和9年度の2年間は無料で実施予定。

### 6. 単位の授与

- ・試験、レポート等により所定の成績を修めた場合、授業実施大学で単位を授与。
- ・修得した単位は、山口大学「ひと・まち未来共創学環」※、山口県立大学、山口学芸大学のいずれかへ入学後、当該授業科目が入学先の教育課程の科目として開設されている場合、原則として、申請により、当該授業科目の単位として認定（認定方法は入学先大学の規程による。）。

※ 山口大学で「ひと・まち未来共創学環」以外の学部に入学した場合は、審査等を経て当該授業科目の単位として認定。

山口大学・山口県立大学・山口学芸大学

# DXによる PBL合同発表会

学生の活動や  
アイデアを知る  
貴重な機会です！

山口大学、山口県立大学、山口学芸大学の三大学は、令和4年8月「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に採択され、「人間中心の視点からDXを実践し、ひとや地域の課題解決のために貢献できる人材(文系DX人材)の育成」に取り組んでいます。

この度、地域との連携を深め、地域に貢献することを目的とした、「DXによる地域課題解決(PBL※)」の発表会を三大学合同で開催いたします。各大学にてPBLを実施した学生グループがテーマ別の分科会にわたりて口頭発表を行います。また、参加者のみなさまとともにPBLの振り返りを行います。

※ PBLとはProject-Based Learningの略称で、地域の企業・団体・自治体等と学生が連携して、企業課題や地域課題とその解決方法を考える課題解決型学習のことです。

日 時

令和8年2月6日(金) 13:00～16:50 (開場 12:00)

会 場

山口大学 (山口市吉田1677-1) 共通教育講義棟

※ 駐車場は正面から入ってすぐ左側の駐車場をご利用下さい。

対象者

企業・団体・自治体等の関係者  
高等学校関係者、学生・教職員

【総合受付】  
共通教育棟  
1番教室入口

プログラム

13:00 開会式  
13:15 分科会  
15:00 交流会  
16:30 閉会式



★分科会

テーマ別発表を行います

★交流会

PBL経験の共有と振り返り  
を行います

是非、みなさまのご参加をお待ちしております！

主催



お申し込みは  
こちらから ➔  
(1月20日まで)

<https://forms.gle/hYuTfScBEFjL3ByL8>



※ QRコードは  
株式会社デンソーウェーブ  
の登録商標です  
※ 詳細はお申込後にメールにて  
ご連絡します

【お問い合わせ】  
山口大学  
教育支援課教育連携係  
083-933-5032  
ga110@yamaguchi-u.ac.jp